外来担当医表

		月	火	水	木	金	土
午前 9：00～12：00	内科	青山(龍) 高見	市原 田邉	松本 山口	市原 青山(龍)	松本 青山(龍)	市原 松本
	整形外科 外科	岡庭	岡庭	岡庭	岡庭	院長	第1.3院長 第2.4.5岡庭
	小児科	長江 木村	長江	長江 木村	木村	長江 木村	長江 木村
	検査	胃カメラ 腹部エコー 松本			胃カメラ 腹部エコー 松本 頸動脈エコー		
午後 14：00～16：00	内科	市原	青山(龍)	市原	松本	山本	
	整形外科 外科						
	小児科	長江	長江	予防接種 乳児健診	木村	木村	
	検査	大腸ファイバー 山田・松本 頸動脈エコー	心エコー市原	胃ろう交換 工藤・松本 頸動脈エコー	心エコー市原 シャント PTA		
夕方 16：30～17：00	小児科	予防接種				予防接種	
夜間 17：30～19：30	内科	市原 第1.3.5松本(朋) 第2.4長尾		青山(龍) 小坂		松本 第1.3.5野原 第2.4天池	
	整形外科 外科	岡庭 院長		勝野		岡庭	
	小児科	木村		木村		長江	

周辺地図

＜職員募集＞　看護師･准看護師募集中　担当　益田･菊池まで

笑顔

病院広報誌　冬号　No.36
平成２７年１月発行
編集・発行/青山病院広報委員会

医療法人　青山病院
内科、胃腸科、循環器科、整形外科、外科、小児科、アレルギー科
リハビリテーション科、放射線科、血液透析センター
瀬戸市南山町1-53
TEL（0561）82－1118
http://www.seto-aoyama.jp
小児科予約　http://b.inet489.jp/aoym1118/
小児科予約用

基本理念

・思いやりと対話の医療を推進します。

・安全で納得できる医療を目指します。

・病める人々の権利とプライバシーを尊重します。

時代の変革の予知　　院長　青山　弘彦

今年は平成27年・乙未(ｷﾉﾄﾋﾂｼﾞ)年です。あけましておめでとうございます。

俗に「来年の事を言うと鬼が笑う」と言いますが、昨年の事は何というのでしょうか？

昨年は実に色々なことがありました。2月15日に関東甲信越で近来にない大雪で大混乱を起しました。日本の各地では集中豪雨に見舞われた。記憶に新しい広島での土石流、木曽の御嶽山の未曾有の噴火では財産や尊い人命が奪われた。世界を見渡すと、メキシコや中国雲南省では大地震があり、ハワイでは大噴火が今も起こっています。ｳｸﾗｲﾅ紛争・中東ｲｽﾗﾑ国紛争などあちこちで戦闘状態が続いています。日本でも安倍政権になって、憲法の拡大解釈による集団的自衛権・特定秘密保護法案が消費税・円安・株高・原油安に気を奪われている内に論議もそこそこに国会を通ってしまった。年末の選挙は急なことで争点も不明確で、野党の混乱の内に終幕し、自公民が絶対安定多数を占めた。これで国民から承認を得たということで、益々安倍政権は自分の路線を突っ走る事でしょう。日銀の超金融緩和策と共にデフレ対策によって、安倍総理が景気は回復してきたと胸を張るが、大企業が潤っただけで、中小企業や一般の国民には実感はない。年金は減り、物価は上がった。生活保護世帯も急激に増えているという。一部で高級志向が高まっていると言うが、多くの人々は選挙後の将来にも不安を抱いている。テロや殺人は日常的な出来事になり、モラルがあらゆる面で低下しており、人々も驚かなくなっている。日本でも考えられないような事件が日常的に起り、日本人特有の「惻隠の情」は薄らいでいる。さらに、デング熱・エボラ出血熱・中東呼吸器症候群といった震撼とさせる感染症が世界中に拡大の様相を見せている。高病原性鳥ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞもまた散発し始めている。何となく、幕末・明治維新の時代の様相に似てきている。

天保の浅間山の大噴火、コレラの大流行で人々が経験してきたことが再び起こりそうな予感もする。ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ化している今は幕末とは規模が大違いで、世界的規模で変革が起きるのかもしれない。市場原理主義が重要視され、欲に欲がぶつかりあって、資本主義も至る所で矛盾が露呈しだした。社会体制では中国・北朝鮮・ロシアなどの共産主義も揺らいでいる。民主主義も危うい状況だ。眼に見えない不確定の不安が近い将来、世界的な規模での大変革が起きるような気がする。資本主義や現在の民主主義も大きく変わるであろうと思われる。どんな時代が来るか分からない。

昨年の漢字一字は「税」であった。今年も引き続き増税・負担増の年になる雰囲気である。愛・調和・互恵をベースにした「エヴァ」の社会になってくれることを願ってやまない。新年に相応しくない話題になってしまったが、頭の隅に入れてある程度覚悟を決めておいた方が良いのかもしれない。

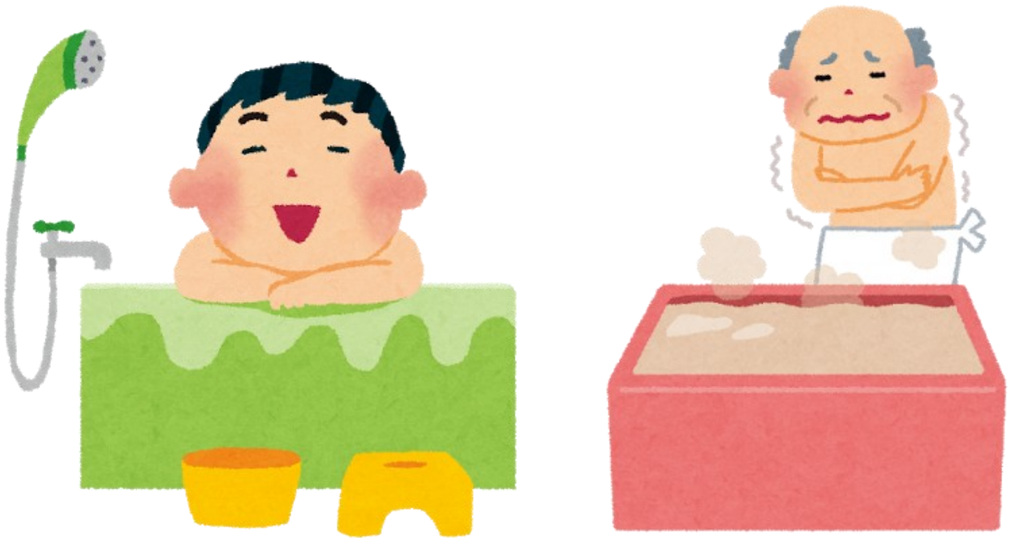
本年が平穏で過ごしやすい年であることをSomething Great に祈りつつ挨拶とします。

冬は怖いヒートショック

　ヒートショックとは、急激な温度の変化により血圧の乱高下や脈拍の変動が起こること。冬場の入浴時や暖房の効いた部屋から外へ出た時などに起こりやすく、脳出血や脳梗塞、心筋梗塞などの深刻な疾患につながる危険性があります。高血圧や動脈硬化の傾向がある人が影響を受けやすく、特に高齢者は注意が必要とされています。日本では年間1万人以上がヒートショックの原因で死亡しているとされ、室内における高齢者の死因の4分の1を占めるとも言われています。

　多くの日本人はお風呂が大好きです。特に、寒くて体が冷えてしまいがちな冬は、１日の終わりにお風呂で体を温めて、湯船でほっこりと一息つく時間を楽しみにしている人も大勢いらっしゃるのではないでしょうか。でも、お年寄りや高血圧・糖尿病などの病気をもっている人にとって冬の入浴は常に危険と隣り合わせであることを忘れてはなりません。このようなご家族と同居している人は、ご家族の入浴中に、「お湯加減はどう～」「大丈夫ですか～」などの定期的な声かけをぜひ。また、冬場の入浴時の事故を未然に防ぐためには、居間と脱衣所と浴室の温度差をできるだけ小さくしておくことが大切です。また、ぬるめの湯加減でじんわり体を温めるのがいいようです。家族みんなのささやかな幸せを壊してしまわないために心がけたい冬の習慣です。

冬は注意して下さいね



コーディング委員会

　コーディングとは、ICD（国際疾病分類）に沿って様々な病名を一定のルールに従って分類することです。例えば「これは呼吸器の病気」「これは消化器の病気」「これは眼の病気」「これは皮膚の病気」といったようにバラバラの病名を整理することができます。

　こうして集められたデータを統計として活用し、医療の質を高め、よりよい診療に繋げる為に、昨年１０月より新たにコーディング委員会が設置されました。当委員会は医師・薬剤師・ソーシャルワーカー・診療情報管理士・医事課の代表で構成されており、医事課によってコーディングされた内容が正しいものなのかを様々な部門の目からチェックし、問題点を指摘したり検討することでコーディング自体の質の向上を図ったり、診療等の分析や改善についての話し合いをしています。

　まだ発足して間もない委員会ですが、医療の質の向上の一翼を担っているという高い意識を持ってこれから活動していきたいと思っています。

管理栄養士について　　箕浦　裕美

　「管理栄養士とはどんな仕事をしていると思いますか？」先日職場体験に来た中学生に聞いてみました。「食堂にいる人」、「食事を作る」、「栄養を管理する」といった答えが返ってきました。どれも正解です。管理栄養士とは、医師の指示に基づき栄養管理を行うことの出来る国家資格です。具体的な仕事内容は、患者様の栄養状態の把握、医師の指示に基づく適切で衛生的な食事の提供、栄養面での改善が必要とされる方への栄養指導などです。しかし、管理栄養士が全てを行っている訳ではなく、栄養士や調理師、調理員と協力し合いながら一連の業務にあたっています。

　近年は、メタボリックシンドロームや糖尿病、腎臓病等の患者様の増加により私たち管理栄養士の活動の場が増え、やり甲斐を感じる反面、栄養士個人の技量が問われる時代となっており、より多くの知識が必要となります。当院では管理栄養士は一人ですので、大変な重職と心得て仕事をしています。

　栄養の専門家として美味しくバランスの良い食事を提供するだけでなく、病気の改善につながる良いアドバイスができるようこれからも患者様の生活の質の改善に努めていきたいと思います。